

# 高機能消防指令センターを開設

—あなたの危機にいち早く—

深川消防署では、119番通報の受け付けなどを行う消防指令システムを、最新の機器に更新しました。今月は、高機能消防指令センターの機能などをお知らせします。

問合せ先 消防署指令救急課指令係 ☎022-2814

## 施設整備の背景

消防署は、危機にいち早く駆けつける地域防災の要です。消防指令センターでは、119番通報の受け付けや種別に応じた最適な出動部隊の編成、出動指令のほか、出動部隊に対する現場状況の伝達などを行っており、その役割は多岐にわたります。火災や事故などの現場では迅速で

的確な対応が求められる上、出動要請の増加や大規模な自然災害に対応していく必要もあります。これまでの消防指令システムは導入から12年が経過していたことから、万全な体制を整え、消防力を強化するため、最新の機能を有する機器に更新しました。事業費は約1億3000万円です。

## 施設の特長

高機能消防指令センターとして2月に運用を開始しました。

高機能消防指令センターの開設により、次のとおり機能が向上しました。

## 通報場所を素早く特定

統合型位置情報通知システムの導入により、119番通報を受けると発信のあった位置が自動で地図に表示されます。通報者が位置を伝えることができなくても、速やかに場所を特定し、出動までの時間を短縮することができるようになりました。より迅速で的確な対応を行うことが可能となります。

## 通報受け付けの方法を充実

消防指令センターの開設に先立ち、昨年からはNET（ネット）119緊急通報システムの運用を開始しています。聴覚や言語機能に障がいがあるなど、音声による119番通報が困難な方を対象にした通報システムで、スマートフォンなどからインターネットを利用して円滑に119番通報を行うことができます。※システムの利用には、あらかじめ登録が必要です。登録申請は深川消防署または市健康福祉課で受け付けているほか、インターネットでも申請できます。

## 災害に強い指令センター

これまで、消防指令センターは消防総合庁舎の1階にあつたため、水害時には浸水し使用できなくなる恐れがありました。今回、119番通報の受信装置や無線通信機器などの設備は全て2階に設置したため、万が一石狩川の氾濫などにより市街地が冠水した場合でも、119番通報の受け付けなどの消防指令業務を継続することが可能です。

## 地域の安全・安心を守る

高機能消防指令センターの開設に合わせ、深川市と共に深川地区消防組合を構成する北空知4町のうち妹背牛町と秩父別町については、これまで行ってきた救急業務に加え、119番通報の受け付けも深川消防署が対応することになりました。今後も、本市をはじめとする北空知地域の住民の命や財産を守るため、消防力のさらなる向上に取り組んでいきます。



## 119番通報の手順

119番、深川消防署です。火事ですか、救急ですか？  
火事です。/救急です。

場所を教えてください。  
深川市〇〇町〇番〇号です。  
※住所が分からないときは、建物など周囲の目印を教えてください。

現在の状況を教えてください。  
【火事】家(車)が燃えています など  
【救急】車同士の交通事故です/父が倒れました など  
※ほかにも、状況について質問をします。

あなたの名前と、今使っている電話番号を教えてください。  
〇〇です。電話番号は、〇〇-〇〇  
〇〇です。



より多くの命を救うために

## 救急車の適正利用を

深川消防署では、年間約1,000件の救急出動要請を受けており、件数は年々増加しています。中には「交通手段がない」、「すぐに診てもらえると思った」など、救急車の利用に適さないものもあります。救急車の台数には限りがあるため、このような救急出動が増加すると、現場への到着が遅れ、命を救うことができなくなってしまう可能性があります。

救急出動を本当に必要としている方のために、適正利用への協力をお願いします。

## 火災案内の電話番号を変更

災害状況の問い合わせにより多く対応できるよう、火災案内の装置を更新し、電話番号が変更になりました。今後は災害案内となり、災害の発生場所などを100回線まで同時に案内することができます。

【災害案内】 ☎050-5533-8195

※119番では災害状況の案内はできません。